

## 漁場造成構造物適格性検討会資料

### ②－3 噴火湾周辺地区 山越落部漁場

異型ブロック及び単体ブロック選定理由調書

名称		設置箇所			施設対象		選定の際に考慮する事							経済性 の検証	事業実施にあたり 選定したブロック の理由
							工法・構造				機能面・生産				
地区名	漁場名	設置場所	水深m	底質	対象魚種	対象漁業	施設構造からの 要求事項	施工性	耐久性 安定性	被災事例	生物的な配慮 事項	操業的な配慮 事項	対象種の特性	地元（漁業者）の 要望・意見	
噴火湾周 辺地区	山越落部 漁場	二海郡八 雲町落部 地先、山 越地先	3.2m～ 4.6m	砂礫	マコン ブ、 ソイ類、 アイナメ	コンブ漁 業	砂の影響を受 けにくい構造 であること  コンブ減産の 要因であるウ ニ等の食害生 物を除去しや すいこと	組立後は陸上 運搬ができな いため積出港 に組立用地が 必要となる が、当該漁場 は確保可能 （山越漁港）	30年以上の耐 久性があるこ と  安定計算によ り、滑動及び 転倒しないこ とが確認され ていること  ブロック設置 時の衝撃によ り破損しない 強度を有する こと	同一海域の同 構造の試験施 設で被災事例 がないこと	近隣試験礁で コンブの着生 実績が十分に ある  食害生物のウ ニ除去が容易 であること  着生後は核藻 場としての機 能を期待でき ること	1基あたりの 着生面が広く 効率的な漁獲 が可能  天然コンブは 2年コンブと なったものが 漁獲対象  コンブ遊走子 は基盤上部の 凸部に着生し やすい  試験礁（南茅 部）でコンブが 継続的に着生し ており、2年コ ンブとなっている ことから同一 のブロックを希 望  ウニの除去は潜 水士で行うこと から、ブロック の分散配置が有 効。	投資効果は 1.98と算 出しており十分 な効果が見 込まれる。	○施設構造から ・砂の影響を受けにくい 高さのある構造であるこ と  ○施設の特性から ・ウニを除去しやすい構 造であること ・コンブ遊走子が着生し やすく、核藻場として機 能できる  ○選定ポイント ・近隣試験礁で良好なコ ンブの繁茂が確認されて いる  ○ソイ、アイナメの育成 効果が期待できる  ○以上より 単体礁アルガリーフARW6- 3F（SS）による事業実施を 想定	

事業名(地区名)		水産環境整備事業(噴火湾周辺地区)			計画数量
整備対象漁場(工区)名	所管	実施主体名	関係市町村名	関係漁業協同組合名	事業全体
山越落部漁場 (山越工区)	北海道	北海道	八雲町	落部漁業協同組合、八雲町漁業協同組合	2.0ha
計画施設等	工種	対象漁業種類名		対象水産生物名	今回検討対象
増殖場	増殖場 (単体磯)	こんぶ漁業		マコブ、ソイ類、アイナメ	0.43ha
施行場所		北海道二海郡八雲町山越地先、落部地先		測地系	JGD2000/WGS84 系番号 11



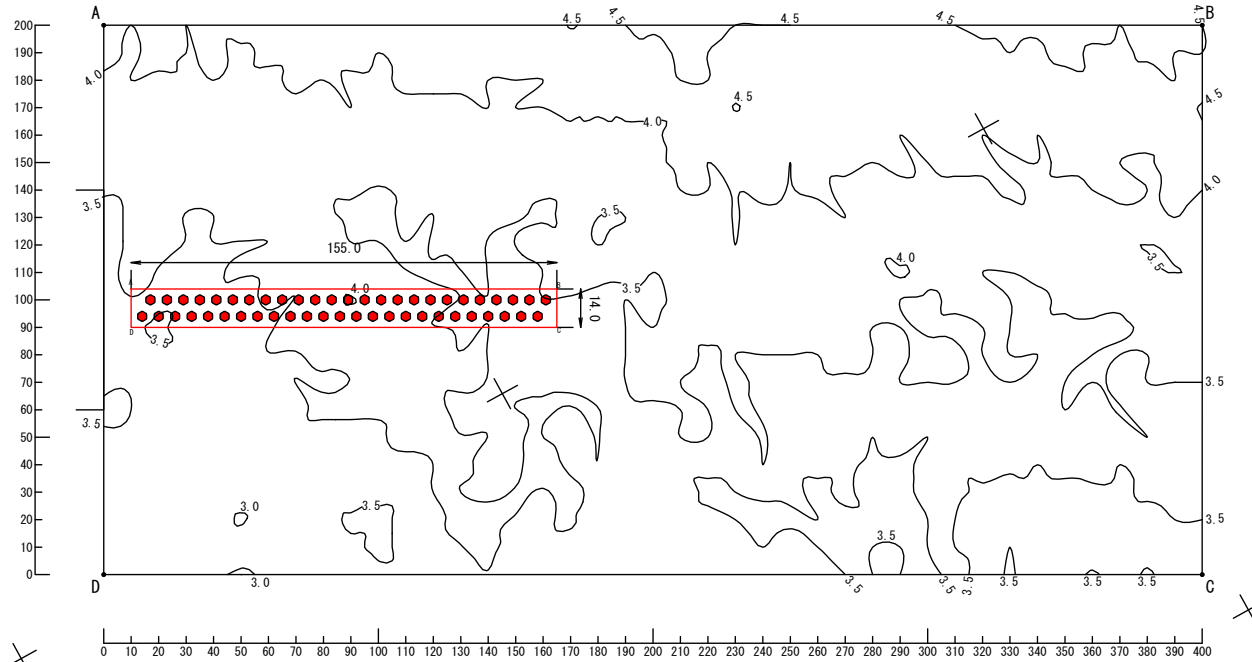
- 凡例
- 今回検討箇所
  - 計画範囲
  - 共同漁業種

点名	X	Y
A	-100101.423	8889.983
B	-100101.423	8818.766
C	-100101.423	8829.191
D	-100113.687	8882.233
E	-201817.347	13884.045
F	-201914.882	14003.384
G	-201927.709	13884.332
H	-201828.885	13875.646

平面図

山越落部（山越工区）構造図

アルガリーフ50基予定  
A=2,170㎡



二海郡八雲町山越

凡例

<span style="color: red;">■</span>	今回検討箇所
------------------------------------	--------



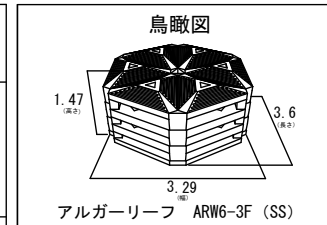
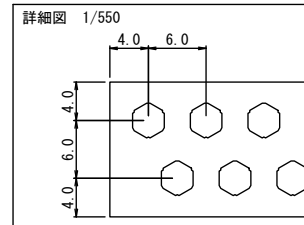
潮位図

H.H.W.L.	+2.4m
H.W.L.	+1.6m
M.L.W.L.	+0.5m
L.W.L.	±0.0m
(TP)	(-1.0)

調査区域 位置座標

点名	X座標	Y座標
A	-196.012.500	6.737.525
B	-196.205.412	7.087.932
C	-196.380.615	6.991.476
D	-196.187.703	6.641.069

単体礁	造成面積		全体	今回検討
	アルガリーフ	㎡	2,170.0	2,170.0
ARW6-3F (SS)	個数	50	50	



令和元年度  
噴火湾周辺地区  
山越落部増殖場  
(山越工区)  
等深線図  
全葉の内号  
縮尺 1/2,500  
北海道渡島総合振興局

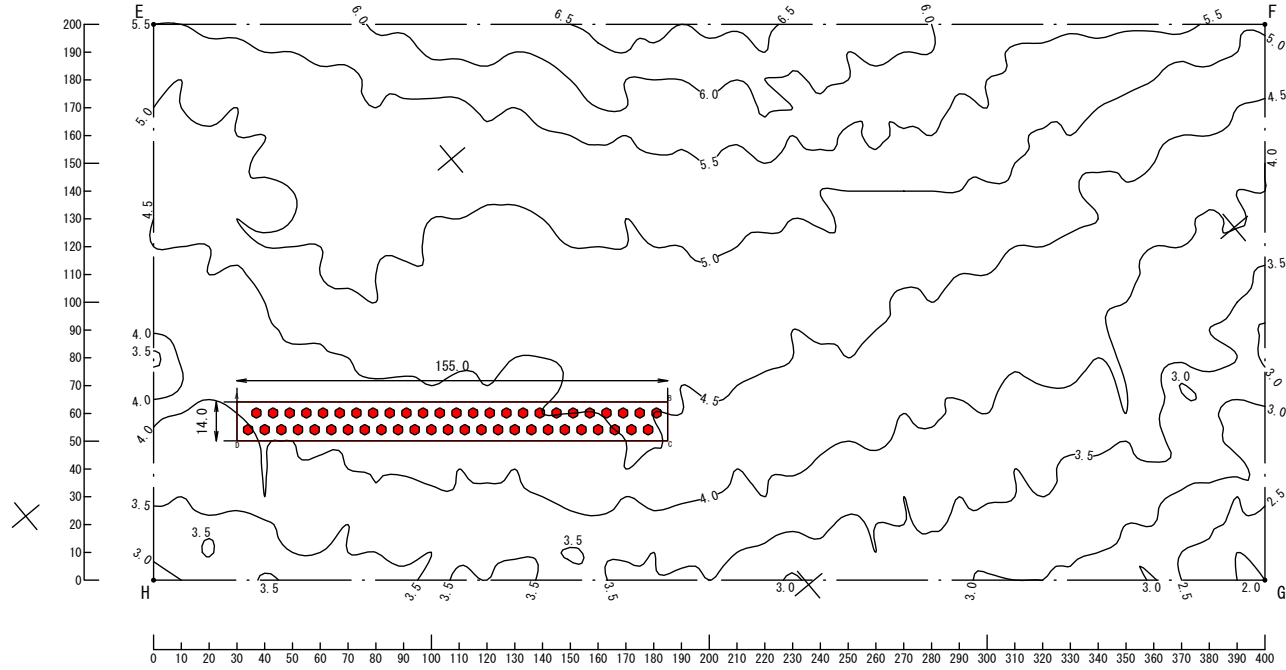
世界測地 XI系

既存図に継

平面図

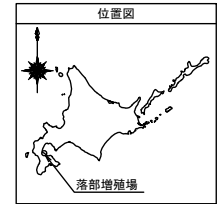
山越落部（落部工区）構造図

アルガリーフ50基予定  
A=2,170㎡



二海郡八雲町落部

凡 例	
<span style="display:inline-block; width:10px; height:10px; background-color:red;"></span>	今回検討箇所

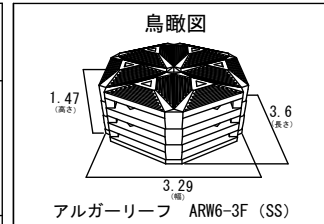
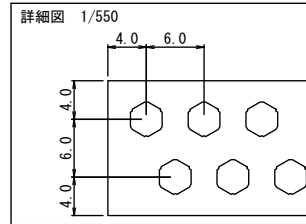


潮位図	
H.H.W.L.	+2.4m
H.W.L.	+1.6m
M.L.W.L.	+0.5m
L.W.L. (TP)	±0.0m (-1.0)

調査区域 位置座標

点名	X座標	Y座標
E	-201,694.000	15,949.000
F	-201,951.115	16,255.418
G	-202,104.324	16,126.860
H	-201,847.209	15,820.442

		全体	今回検討
単体礁	造成面積	㎡	2,170.0
	アルガリーフ ARW6-3F (SS)	個数	50



令和元年度  
噴火湾周辺地区  
山越落部増殖場  
(落部工区)  
等深線図  
全 業の内 号  
縮 尺 1/2,500  
北海道渡島総合振興局

世界測地 XI系